様式ID NTA0KOA120010090

L01 令和 年分収支内訳書（農業所得用）

令和　　年　　月　　日

住所		業種名	
		農園名	
フリガナ 氏名		電話番号	

「新たに届出を行う事項」欄は、新たに届出・申請等を行う方のみが記入します。
※この欄を記載することで個人事業の廃業、青色申告の取りやめ、資産の評価方法等に関する届出を行うことができ、別紙、届出書を提出する必要はありません。

新たに届出を行う事項						元号	年	月	日
	廃業	G43		廃業年月日	N01				
	青色申告取りやめ	G44		取りやめ年分	L02	元号	年		
	資産の評価方法・償却方法の届出又は変更承認申請					番号	番号	番号	番号
					G45		G46	G47	G48

個人事業の廃業又は青色申告の取りやめを行う方は、「廃業」欄又は「青色申告取りやめ」欄に「1」を記入し、廃業年月日及び取りやめ年分を記入します。

資産の評価方法に関する届出等を行う方は、「資産の評価方法・償却方法の届出又は変更承認申請」欄に提出する届出・申請の番号を記入し、届出内容等を2ページに記入します。届出等の番号は「収支内訳書の書き方」をご確認ください。

（令和八年分以降用）

（自 U01 月 日　至 U02 月 日）

科目			金額（円）	科目			金額（円）
収入金額	販売金額	① G01		経費 その他の経費	修繕費	㋑ G21	
	家事消費 事業消費 金額	② G02			動力光熱費	㋒ G22	
	雑収入	③ G03			作業用衣料費	㋓ G23	
	小計（①+②+③）	④ G04			農業共済掛金	㋔ G24	
	農産物の棚卸高 期首	⑤ G05			荷造運賃手数料	㋕ G25	
	農産物の棚卸高 期末	⑥ G06			土地改良費	㋖ G26	
	計（④−⑤+⑥）	⑦ G07				㋗ G27	
経費	雇人費	⑧ G08				㋘ G28	
	小作料・賃借料	⑨ G09				㋙ G29	
	減価償却費	⑩ G10				㋚ G30	
	貸倒金	⑪ G11			雑費	㋛ G31	
	利子割引料	⑫ G12			農作物以外の棚卸高 期首	㋜ G32	
	その他の経費 租税公課	㋐ G13			農作物以外の棚卸高 期末	㋝ G33	
	その他の経費 種苗費	㋑ G14			経費から差し引く果樹牛馬等の育成費用	㋞ G34	
	その他の経費 素畜費	㋒ G15			小計（㋐〜㋞までの計−㋝−㋞）	⑬ G35	
	その他の経費 肥料費	㋓ G16			経費計（⑧〜⑫までの計+⑬）	⑭ G36	
	その他の経費 飼料費	㋔ G17			専従者控除前の所得金額（⑦−⑭）	⑮ G37	
	その他の経費 農具費	㋕ G18			専従者控除	⑯ G38	
	その他の経費 農薬衛生費	㋖ G19			所得金額（⑮−⑯）	⑰ G39	
	その他の経費 諸材料費	㋗ G20			⑪のうち、肉用牛について特例の適用を受ける金額	G40	

○雇人費の内訳

氏名・住所又は作業名	日数	現金 現物	合計	所得税及び復興特別所得税の源泉徴収税額
	延日	円	円	円
その他（　人分）				
計			⑱	G41

○小作料・賃借料の内訳

支払先の住所・氏名	小作料・賃料等の別	面積・数量	支払額
		a・kg	円

○事業専従者の氏名等

	氏名	年齢	続柄	従事月数
E01		歳		月
E02				
E03				
E04				
			延べ従事月数	G42

依頼税理士等		
	事業所所在地	
	氏名（名称）	
	電話番号	

様式ID　NTA0K0A120020090

（令和八年分以降用）

○収入金額の明細

農産物等の種類品名等		作付面積（飼育頭羽数）	販売金額	家事消費事業消費金額	農産物の棚卸高 期首 数量	期首 金額	期末 数量	期末 金額
田		a	円	円	kg	円	kg	円
畑								
	Ⓐ小計							

農産物等の種類品名等		作付面積（飼育頭羽数）	販売金額	家事消費事業消費金額	農産物の棚卸高 期首 数量	期首 金額	期末 数量	期末 金額
特殊施設		㎡	円	円	kg	円	kg	円
	Ⓑ小計							
	農産物計（Ⓐ+Ⓑ）	耕作面積 a				⑤		⑥
畜産物その他		頭羽						
	Ⓒ小計							
	合計（Ⓐ+Ⓑ+Ⓒ）		①	②				

雑収入の内訳 区分	金額
	円
合計	③

○減価償却費の計算

減価償却資産の名称等（繰延資産を含む）		取得（成熟）年月（元号）（年）（月） 面積又は数量	㋑取得価額（償却保証額）（円）	㋺償却の基礎になる金額（円）	償却方法	耐用年数（年）	㋩償却率又は改定償却率	㋥本年中の償却期間（月）	㋭本年分の普通償却費（㋺×㋩×㋥）（円）	㋬特別償却	㋣本年分の償却費合計（㋭+㋬）（円）	㋠事業専用割合（%）	㋡本年分の必要経費算入額（㋣×㋠）（円）	㋦未償却残高（期末残高）（円）	摘要
E01		M01	G01 （ ）					12							
E02		M02	G02 （ ）					12							
E03		M03	G03 （ ）					12							
E04		M04	G04 （ ）					12							
E05		M05	G05 （ ）					12							
計													⑩		

（注）　平成19年４月１日以後に取得した減価償却資産について定率法を採用する場合にのみ㋑欄のカッコ内に償却保証額を記入します。

○果樹・牛馬等の育成費用の計算（販売用の牛馬、受託した牛馬は除きます。）

果樹・牛馬等の名称	取得・生産・定植等の年月日	㋐前年からの繰越額（円）	育成費用の明細 ㋑本年中の種苗費、種付料、素畜費（円）	㋺本年中の肥料、農薬等の投下費用（円）	㋩小計（㋑+㋺）（円）	㋥育成中の果樹等から生じた収入金額（円）	㋭本年に取得価額に加算する金額（㋩−㋥）（円）	㋬本年中に成熟したものの取得価額（円）	㋣翌年への繰越額（㋐+㋭−㋬）（円）	㋠、㋺、㋥の欄の金額の計算方法
計					⑦					

◎本年中における特殊事情

E06	

所得税の棚卸資産・有価証券・暗号資産の評価方法、減価償却資産の償却方法の届出・変更承認申請（**この欄は新たに届出・申請等を行う方のみが記入します**）

届出又は変更承認申請の別	届出又は変更承認申請を行う資産の種別	事業の種類又は資産・設備の種類	資産の区分又は構造・用途・細目	採用しようとする新たな評価方法又は償却方法	現在の評価方法又は償却方法 現在の評価方法又は償却方法	採用した年	摘要（評価方法の変更年分や変更理由、減価償却資産の取得年月日等を記入します。）